

軽井沢町 洪水ハザードマップ



わが家の防災メモ

●避難所・避難場所	
●家族の集合場所・連絡先	
●緊急連絡先	
緊急連絡先	電話番号
緊急連絡先	電話番号

災害時の「声の伝言板」
伝言を録音する場合 → **171** をダイヤル → **1** をダイヤル → **連絡をとりたい被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤル** → **0267-XX-XXXX** / **090-XXXX-XXXX** / **080-XXXX-XXXX** → **伝言をお話ください**

伝言を再生する場合 → **171** をダイヤル → **2** をダイヤル → **伝言をお聞かせください**

災害用伝言板「Web171」 <https://www.web171.jp/> へアクセス → 連絡をとりたい方の電話番号を入力 → 伝言の登録・確認ができます

減災グッズを備えよう！1年に2回は、チェックしよう！

●非常時に備える3ステップ。まずは、1次から。ついで、0次・2次も。

0次の備え いつもケータイ！
 「非常持出品」として備えるものの中から、携帯ができれば、かつ、いつでも使うバックや、ポケットに入れ、身につけてみよう！
 いつどこで被災するか分からないため安心感を持ち歩こう。

1次の備え 非常持出品
 家庭や勤務先……1日の多くを過ごす場所には「非常持出品」を備えよう！
 ●避難の日、命が安全なところまで避難する時にこれだけは持っていきたい、という最低限の備え。
 ●合わせて顔・足元を守って逃げられる備え。
 ●どこに置く？ 玄関・寝室……持ち出しやすいところに、車のトランクに準備しておくのも良い。

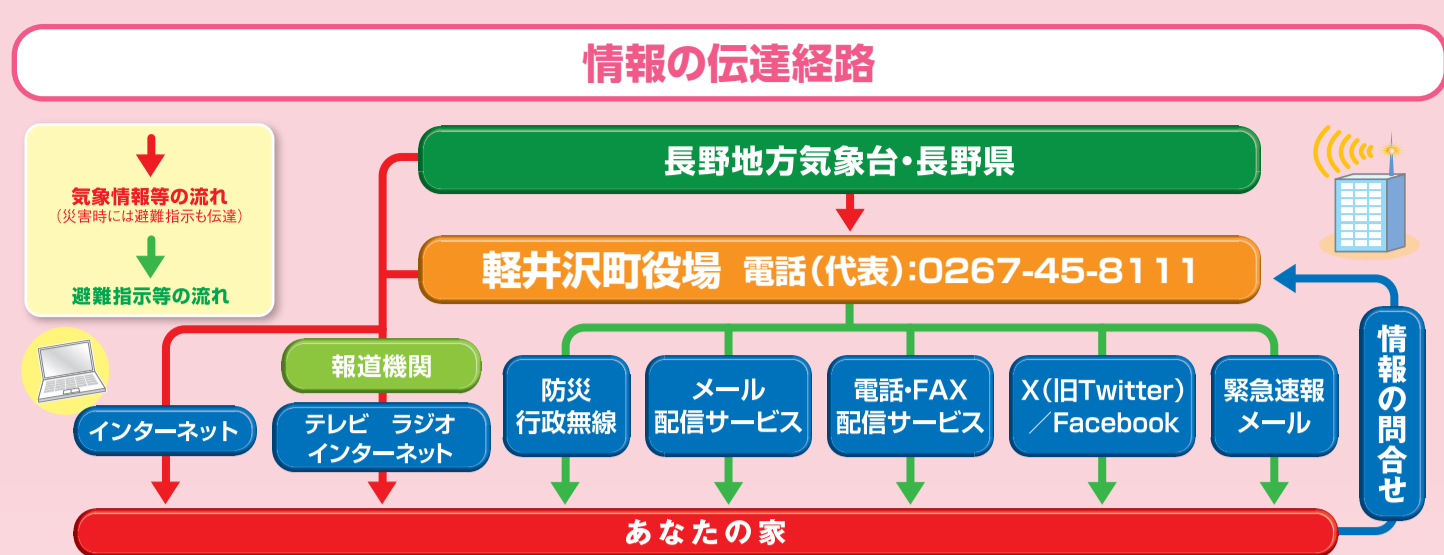
2次の備え 安心ストック
 非常時、ライフラインが途絶え、もしも助けの手が届かなくなったとしても、何日間かは自分で生活できる備えをしよう！
 ●キッチンや、押し入れ、ガラージ、物置などに、ケースにまとめて取り出しやすく、持ち運びしやすい。
 ●食料など消耗品は、少なくとも3日間分を上積みしたい。
 ●ライフラインが止まった家で、生活することになるかもしれないため、安心セットを準備しよう。

☑非常持出品のチェック表 避難が必要になったときにすぐ持ち出せるよう、普段から準備、点検しておきましょう。

非	携	常	持	出
リュックサック	カバン(缶詰(3日分))	包	帯	おむつ
携帯ラジオ	栄養食品(3日分)	ばんそうこう	ティッシュペーパー	缶切り、栓抜き
懐中電灯	離乳食	目録	軍手、タオル	プラスチック製の皿
現金	粉ミルク	鎮静剤、解熱剤	雨具	コップ、わりばし
乾電池	ドライフーズ(3日分)	傷薬、胃腸薬	ビニール袋	ヘルメット・帽子
免許証	飲料水	消毒薬	クエツトティッシュ	
マイナンバーカード	常備薬	生理用品	ライター	
預貯金通帳、印かん	レトルト食品	常備薬		

※冬期は防寒服の準備

気象情報・避難に関する情報



情報の入手方法

パソコン・スマートフォン

気象情報
 気象庁(キキクル) ▶ <https://www.jma.go.jp/>
 長野地方気象台(あなたの街の防災情報) ▶ https://www.jma-net.go.jp/nagano/shosai/anamachi_manual/anamachi_manual.html

河川水位情報
 長野県 河川砂防情報ステーション ▶ <https://www.sabo-nagano.jp/>
 国土交通省 川の防災情報 ▶ <https://www.river.go.jp/>

土砂災害警戒情報
 気象庁 土砂災害警戒情報 ▶ <https://www.jma.go.jp/jp/dosha/>

スマホ版
 長野県 河川砂防ステーション、川の防災情報(スマホ版)、川の防災情報(English)、川の水位情報

信州防災アプリ
 災害にそなえ、防災を学ぶ、ふだんも、いざという時も役立つ。スマートフォンにダウンロードして、いざというときに備えて下さい。 android, iOS

町の取り組み

1 電話応答サービス
 防災行政無線からお伝えした過去の放送内容を、電話で確認することができます。 電話番号 ☎0800-800-1325 (通話料無料)

2 メール配信サービス
 あらかじめ登録していただいた方の携帯電話やパソコンに、町からの情報を電子メールでお知らせするものです。 登録用アドレス karu.kouhou@mpme.jp

3 電話・FAX配信サービス
 事前に登録した方の固定電話又はFAXへ防災行政無線から放送した内容をお知らせするサービスです。(避難行動要支援者が対象)

4 緊急速報メール
 生命などに重大な影響及び事項について、軽井沢エリア内にある携帯電話に強制的に配信するシステムです。(事前登録作業は不要)

避難情報(警戒レベル)について

軽井沢町では、災害が発生するおそれがある時、または発生した時に、避難に関する情報を発令します。

■警戒レベル4 避難指示までに必ず避難しましょう
 気象庁などから出る河川水位や雨の情報を参考に自主的に早めの避難をしましょう

避難情報等(警戒レベル)		河川水位や雨の情報(警戒レベル相当情報)	
警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等
5	災害発生又は切迫	命の危険直ちに安全確保!	緊急安全確保
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報
1	今後の気象状況による	災害への心構えを高める	早期注意情報

河川水位や雨の情報(警戒レベル相当情報): 氾濫発生情報、大雨特別警報(土砂災害)、氾濫危険情報、土砂災害警戒情報、氾濫警戒情報、洪水警報、大雨警報、氾濫注意情報

河川や雨の情報(警戒レベル相当情報)のほか、地域の土地利用や災害実績なども踏まえ総合的に避難情報等(警戒レベル)の発令判断をすることから、警戒レベルと警戒レベル相当情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

避難するタイミング

- 明るうちに
- 暴風になる前に
- 異常を発見したら (がけ崩れの兆候、河川付近では水位の上昇など)

適切な避難行動をとらましよう

洪水や土砂災害などで自宅が危険なときは、避難所に避難するという行為はとても重要ですが、実際に災害が直前に迫っている、時間的な猶予がない場合には、避難行動をとることが、逆に危険を招くこともあります。状況に応じて行動しましょう。

避難所へ行くことだけが避難ではありません。避難所とは「難」を「避」けること。

立ち退き避難(水平避難)
 避難所等などに避難すること

屋内安全確保(垂直避難)
 自宅や近隣の丈夫な建物の2階などに避難すること

一人ひとりが自らの判断で避難行動をとることが原則です。災害から命を守るためには、自分の地域や身の回りの危険な場所を事前に確認して、いざという時に応じたような避難行動をとればよい日頃から考えておきましょう。

洪水について

洪水のメカニズム

洪水は、大雨による河川の増水により、堤防が決壊するか、川の水が堤防を超えるなどして起こります。

大雨などにより川の水が堤防いっぱいまで増えたと、土でできた堤防の水の圧力がかかります。

水が増え、水の力が堤防が耐えられなくなると、堤防の一部が崩れ始めます。

堤防の崩れた場所を通過して勢いよく水が流れ出し、家におそいかかります。

台風・豪雨時の避難判断フロー

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう。

避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は? **必ず取組みましょう**

自分の家がどこにあるか地図で確認し、印をつけてみましょう。

家がある場所に色が塗られていますか?

- いいえ → 色が塗られていなくても、周り比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、軽井沢町からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。
- はい → 災害の危険があるので、原則として「自宅の外に避難が必要です」。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか?

- いいえ → 安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?
 - はい → 警戒レベル3が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)
 - いいえ → 警戒レベル3が出たら、市区町村が指定している指定緊急避難場所に避難しましょう
- はい → 安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?
 - はい → 警戒レベル4が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)
 - いいえ → 警戒レベル4が出たら、軽井沢町が指定している指定緊急避難場所に避難しましょう

※浸水の危険があっても、おそれの高い区域の外側である
 ①浸水する深さよりも高いところにいる
 ②浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食糧などの備えが十分にある場合は自宅に留まり安全確保することも可能です。

マイ・タイムラインを作成しましょう!

マイ・タイムラインは、河川のはん濫が起きそうなときに、余裕をもって逃げるために事前に考えておく、一人ひとりの生活に合ったオリジナルの避難行動計画です。川はん濫するまでの一連の流れを理解し、発信される情報の種類や入手方法、使い方を知ること、どのタイミングでどのような準備しておくかを考え、整理することができます。

Step 1 洪水ハザードマップと避難場所、避難の合図となる情報を確認

マイ・タイムライン
 避難所等:
 住んでいる場所の浸水深(m):

台風直撃 3日前
 警戒レベル1 台風が接近
 テレビ、インターネットで台風の進路をチェックする

台風直撃 2日前
 警戒レベル2 雨風が強くなる
 付近の川の土流の雨量を調べる

台風直撃 1日前
 川の水位が上昇
 付近の川の水位を調べる

台風直撃 半日前
 川の土流から水が集まる
 避難するときに持っていくものを準備する

はん濫 5時間前
 警戒レベル3 河川敷のグラウンドが水没
 避難しやすい服装に着替える
 おしいちゃん、おばあちゃんが避難する

はん濫 3時間前
 警戒レベル4 川の水があふれそうになる
 全員安全な場所に避難する・避難完了

はん濫 発生
 警戒レベル5 はん濫発生

Step 2 洪水発生前までにとるべき基本的行動を考える
 今後の台風を調べ始める、川の水位を調べ始める、非常用持出しバッグをチェックする、避難しやすい服装に着替える、安全なところへ移動を始める、など基本的な行動とその順番を考えます。

Step 3 家族や家庭の特徴を加味する
 車を持っている、祖父母と同居しているなど、自分の家庭にあてはまる状況を確認し、自分たちに必要な行動を考えます。

Step 4 時間ごとに整理してタイムラインの完成
 基本的行動と家族のために必要な行動を上記の時間ごとに並べます。

土砂災害について

土砂災害は、最も注意しなければなりません。普段と変わった現象→すぐに避難を!

土砂災害の種類

突発的に発生し、すさまじい破壊力で一気に多くの生命や財産を奪ってしまふ土砂災害は、大きく3種類に分けることができます。

- 急傾斜地の崩壊**
 ※傾斜度が30度以上の土地が崩壊する自然現象
- 土石流**
 ※山崩れが生じた土砂等又は渓流の土砂が水と一体となって流下する自然現象
- 地滑り**
 ※土地の一部が地下水等に起因して滑る自然現象又はこれに伴って移動する自然現象

土砂災害警戒区域の指定 (土砂災害のおそれがある区域)

土砂災害特別警戒区域 (建物や壊れられ、住民に大きな被害が生じるおそれがある区域)

- けがらの水がにごる
- 地下水やわき水が止まる
- 斜面のひび割れ、変形がある
- 小石が落ちてくる
- けがら音がする
- 異様なにおいがする
- 山崩れがする
- 雨が降り続いているのに、川の水位が下がる
- 川のながたがこぼれる
- 流木が流ざたりする
- 地面にひび割れができる
- 井戸や沢の水がにごる
- けがらや面から水がき出す
- 家やようちんが電線が入る
- 家やようちん、樹木、電柱が傾く

軽井沢町土砂災害防災マップ

洪水等と同時に発生する可能性が高い土砂災害の危険箇所は、町のホームページに掲載されているので、併せて確認するようにしましょう!

<https://www.town.karuizawa.lg.jp/www/contents/1001000001015/index.html>

軽井沢町土砂災害防災マップ 検索

災害時の心がけ

避難時の心得 特に洪水時に避難する際は、河川の管理道路の利用は避けましょう。水があふれたりする場合があります大変危険です。

ラジオ・テレビで最新の気象情報に注意しましょう。

避難の際は、役場・消防署・警察署などの指示に従い早めの避難をしましょう。

避難する前に電気・ガスなどの火元を消し、必要なものをとめておきましょう。

車で避難は緊急車両の妨げとなりますので、控えましょう。徒歩での避難を行いましょう。

浸水箇所は溝や水路に気付きにため、十分注意して避難しましょう。

役場、消防からの避難の呼びかけに注意しましょう。

万が一避難が遅れ、危険が迫った場合は近くの丈夫な建物の2階以上に逃げましょう。

マップで最新の避難所の位置を前もって確認しておきましょう。

洪水時は、長靴は禁物です。動きやすい運動靴で避難しましょう。

要配慮者への協力 体の不自由な方や高齢者の方は避難することが困難であったり、遅れたりすることがあるため、地域の皆さんで協力して助け合ひましょう。

目的不自由な方には 「お手伝いしようか!」などと大きな声でゆっくり話しましょう。杖を持つていない前にもまわり、ひじのあたりを軽く持ち、手歩前をゆっくりと歩きましょう。

一人暮らしのお年寄りの方には 特に一人暮らしのお年寄りの方には普段から気配りしましょう。

耳が不自由な方には 話すときは近くまで寄って相手はまっすぐに動かし、口を大きく開いて喋り、身振りなどで情報をわかりやすく伝えましょう。

体の不自由な方には 複数の方が協力しましょう。緊急の際は、ヒモなどで助けて避難しましょう。いざという場合は必ず3人以上で協力し、上がる場合は前向き、下がる場合は後ろ向きで避難しましょう。

※上記はマイ・タイムライン作成の一例です。